

スパスパトリオが基本放飼量！
(スパイカルEX1本とスパイデックス3本)

スパイカルEX (250ml : 5000頭)

★スパイカルEX(ミヤコブリダニ)
・広食性の定着性に優れた天敵
・ハダニ発生前から放飼可能

スパイデックス (100ml : 2000頭)

★スパイデックス(チリカブリダニ)
・ハダニのスペシャリスト
・ハダニの初期発生時に放飼

天敵を利用したイチゴのIPMプログラム



天敵利用のポイント	育苗	定植	開花	収穫				
	8月	9月	10月~11月	12月	1月	2月	3月	4月

天敵導入前は農薬の影響期間に注意！

※アーデント水和剤、ロディー乳剤、マラソン乳剤等の合成ピレスロイド、有機リン、カーバメイト剤やグレーシア乳剤は使用しない

天敵導入直前！ハダニを徹底防除！

◆天敵導入時のハダニ密度を極力ゼロにするため、導入前に徹底防除(ゼロ放飼の徹底！)
◆放飼後1~2週間はなるべく農薬散布を控える。ただし、病害虫が発生している場合は農薬散布を行う

天敵導入中は天敵に影響の少ない農薬を選んで使用！

◆天敵の効果が発揮され始める時期。ハダニが発生したら、天敵に影響の少ない薬剤を散布(レスキュー防除)してから天敵放飼
◆厳冬期は、天敵は見えなくても大切な温存期間。潜在的にいるハダニを天敵に影響の少ない殺ダニ剤で防除してからスパイデックス放飼
◆アザミウマ多発生の場合は化学農薬中心の防除に切り替え。薬剤感受性が低下した地域ではポタニガードESと化学農薬の混用が効果的

ハダニの徹底防除！
天敵導入後に利用できない剤を中心に利用
天敵に優しい薬剤は温存

天敵に優しい殺ダニ剤を温存しておくために
この期限定の殺ダニ剤
トクチオン乳剤
※収穫75日前まで!!

育苗期・定植後に灌注施用
トリコテソイル
有用微生物入り土壌改良資材
有用微生物が根の周りを
守り土づくりをサポート!

害虫のモニタリングに
高性能粘着トラップ!
ホリバー
アリスタ独自のカラーで効果的に誘引!
侵入軽減や大量捕殺には
ロール型!
ホリバーロール・ブルー

☆10月~11月中旬
「化学農薬散布~天敵」はセット!

ハダニ天敵導入プログラム ※必須!!

- ・3週間前：アファーム乳剤 or コテツFL (ポタニガードESや気門封鎖剤を加用)
- ・2週間前：ポタニガードES or 気門封鎖剤
- ・1週間前：コロマイト水和剤+ポタニガードES
- ・2~3日前：マイトコーネFL+気門封鎖剤

※ポタニガードESは殺菌剤との混用注意

10a当りの基本使用量
【スパスパトリオ】

スパイカルEX 5000頭 (250ml x 1本)
+スパイデックス 6000頭 (100ml x 3本)

専用の混用放飼ボトルを使って作業効率アップ!

☆アザミウマの天敵利用(リモニカ、ククメリス)
アザミウマ対策は秋口から!!

- ・導入はハダニの天敵と同じ
- 10月~11月中旬に行う(ククメリスは年明けの追加導入も推奨)
- ・防虫ネットとホリバー&ホリバーロールを活用

天敵導入前及び導入中のヨトウムシ防除
プレバゾンフロアブル5、フェニックス顆粒水和剤、プレオフロアブル
マッチ乳剤、カスケード乳剤、ノーモルト乳剤、トルネードエースDF

☆天敵導入中のハダニ防除のポイント!
※必須!!
スパイデックス3本追加
2本を全面的に1本を発生箇所に放飼

ハダニが発生したら天敵に影響の少ないダニ剤を散布

天敵導入中のハダニ防除
マイトコーネフロアブル
ダニコングフロアブル
ダニサラバフロアブル
スターマイトフロアブル

厳寒期の気門封鎖剤の全面散布は厳禁!!

☆12月~2月
スパイデックス6000頭
(100ml x 3本/10a)
秋の天敵放飼時にハダニが発生していた圃場には12月から追加放飼



春先のハダニ防除
マイトコーネフロアブル
ダニコングフロアブル
ダニサラバフロアブル
スターマイトフロアブル

上記の薬剤が使用回数の制限を迎えたら...

- 気門封鎖剤 (影響：中)
- コロマイト水和剤 (影響：大)
- アファーム乳剤 (影響：大)

ハダニ天敵導入中のアブラムシ防除
チェス顆粒水和剤、ウララDF、ヘネビアOD
☆アブラムシの天敵利用
厳寒期のアブラムシ再発防止に!
アフィパール×2本/10a
上記の農薬散布後にアフィパールを放飼して、薬散後の生き残ったアブラムシを防除しましょう!

ハダニ天敵導入中のアザミウマ防除
11~2月：ファインセーフフロアブル、マッチ乳剤
カウンター乳剤、ヘネビアOD
3~4月：スピノエース顆粒水和剤 (影響：中)
4~5月：ディアナSC (影響：大)
☆アザミウマの天敵利用(リモニカ、ククメリス)
アザミウマ幼虫を捕食して、ハウス内のアザミウマの急激な増殖を抑制します。野外からの飛び込みはしっかり対策しましょう

青ホリバー設置 幼虫ネットの展張 → 天敵放飼(リモニカ、ククメリス) → 天敵と併用できる薬剤を定期散布

春先のアブラムシ・コナジラミ防除
モスピラン顆粒水溶剤 (影響：中)、バリアード顆粒水和剤 (影響：中)

病害	うどんこ病	バチスター水和剤、ポタニガードES、シグナムWDG、バレード20フロアブル、パンチョTF顆粒水和剤、プロバティフロアブル、ラリー水和剤
	灰色かび病	アフエットフロアブル、カンタストライフフロアブル、スミレックス水和剤、セイビアフロアブル20、ピクシオDF、ロブラール500アクア
	その他	硫黄くん煙は観血的に行えば、天敵への影響を軽減できます(1日3時間以内)

青字農薬は天敵と併用OK!

◆天敵商品のお取り扱い注意点◆

- ・天敵は生き物なので保存はできません。商品到着後にはなるべく早く放飼してください
- ・天敵は納品まで10日前後かかります。計画的な導入をお願いします
- ・商品の特性上、稀に納期が遅れる場合がございますので、ご了承願います

天敵が定着した圃場では、特に春先にかけてハダニの被害を減らすことができます!

◆成功のポイント◆ ①天敵導入前にハダニの徹底防除 ②天敵導入前からの農薬の選択 ③ハダニが発生したら天敵に影響の少ないダニ剤を散布して、ハダニと天敵の密度バランスを調節是非、天敵を導入したハウスと未導入のハウスを比べて、天敵の効果を実感してください!

アーデント、モベント、グレーシア等は終盤に使用することで天敵が長期間活躍できます